


※注意：このシートは横浜市の  
ホームページ等で公開されます。

No. 33

まちづくりコーディネーター 登録シート（閲覧用）①

フリガナ	ハヤシ カズノリ			
氏名	林 一則			
派遣希望区	<input checked="" type="checkbox"/> 市内全域 <input type="checkbox"/> (    区)			
支援専門分野（注1）		支援専門分野の内容		
ルール又はプランづくり等	<input type="radio"/>	地域まちづくりプラン    地域まちづくりルール 地区計画    建築協定    景観計画    景観協定 まち普請事業 その他地域のまちづくりに関する計画		
市街地開発事業等		土地区画整理事業    市街地再開発事業		
防災まちづくり等	<input type="radio"/>	横浜市の制度を活用した地震火災対策    防災マップの作成・活用 多世代向け防災イベントの企画・運営    密集市街地の改善		
その他得意とする分野（複数選択可）	地域福祉（高齢者・障がい者・子育て支援等）    防犯    水・緑・環境 歴史・文化・アート    空き家・空き地の利活用    商店街活性化 狭あい道路整備    耐震改修    共同建替    コミュニティの再生 地域の活動拠点運営    地域公共交通    ICT・WEBの活用 その他（ エリアマネジメント ）			
支援専門分野に関する支援の実績等	支援専門分野の内容・支援可能なテーマ	地区名	時期	支援内容等 ※ 支援の成果も含め、できるだけ具体的にお書きください。 (200文字以内かつ9行以内)
	地区計画 街並みの自主協定（地域まちづくりルールに類似）	東京都目黒区 自由が丘南口地区	平成22年 ～25年度	商店街での地区計画を、街並み誘導型のルールに改定することを区とともに支援しました。 ・ 協議会での話し合い、合意形成の支援 ・ 新ルールでの建て替えイメージの作成（反対者への説明支援を含む） ・ 地区計画を補完する自主協定の改定への助言 平成25年12月地区計画と協定を決定 以後協定の運用を支援
	地区計画	鎌倉市 梶原山地区	令和3年 ～5年度	自主まちづくり計画（地元運用のまちづくりルール）から地区計画への移行について、町内会が進める検討を支援しました。 ・ まちづくり委員会への助言や地元説明会支援 ・ 他都市の工夫例などの紹介 ・ ルール適用上課題のある狭小敷地などへの対応の検討に協力 その後まちづくり委員会が意向確認調査を進め、令和7年に市に提案を提出する見込み

（注意）支援専門分野は、横浜まちづくりコーディネーター等及びまちづくり支援団体の登録等に関する要綱の別表第1を参照してください。

※注意：このシートは横浜市の  
ホームページ等で公開されます。

まちづくりコーディネーター 登録シート（閲覧用）②

支援専門分野に関する支援の実績等	支援専門分野の内容・支援可能なテーマ	地区名	時期	支援内容等 ※ 支援の成果も含め、できるだけ具体的にお書きください。 (200文字以内かつ9行以内)
	地域まちづくりプラン	小田原市 中心市街地	準備期間 令和3年～ 創設後の活動 令和5年～	小田原市にて、産官学民協力の都市デザイン研究、推進組織として設立した、アーバンデザインセンターUDCODの活動を支援しています。（NPOアーバンデザイン研究体の活動として参加） ・ 中心市街地の魅力づくりを展望する市民ワークショップの開催支援 ・ 市街地の開発や建替に応じたアーバンデザインビジョンを描く研究会の支援(令和6年度) ・ UDCOD 運営の支援
	まち普請事業 水・緑・環境	金沢区 富岡並木地区 ふなだまり公園	平成30年 ～令和2年	海辺の公園に、水辺の環境保全や交流活動の拠点となるウッドデッキを、公園愛護会グループが提案整備しました。（令和2年3月に竣工） ・ 計画提案づくりの支援 ・ イメージ図、模型の作成支援 ・ 実施設計の技術面、コスト調整などの支援
	エリアマネジメント 街並みルール 都市デザイン 調整	東京都目黒区 自由が丘地区 (商業および 住宅地域)	平成21年 ～現在まで継続	都市再生推進法人であるまちづくり会社が進める街並み事業、エリアマネジメントを支援しています。 ・ 「街並み形成指針」に基づき、建築行為などの調整、協議を行う委員会運営（毎年30件程度）、実績を踏まえ指針の改定作業（令和元年）や良い事例の顕彰（令和5年） ・ 附置駐車場の地域ルールの運用支援 ・ 再開発事業に伴う道路整備や公開空地などの都市デザイン調整、共同建て替え検討支援など
	空き地や低未 利用地の活用	横浜市内各所		横浜市内で、空き地、跡地や低未利用地の活用について調査や支援をいくつか行いました。 ・ 旭区今宿コミュニティガーデンの活動立ち上げ（未利用公有地活用ワークショップでの企画を支援）（平成15-17） ・ 泉区深谷通信所跡地活用こどもワークショップ開催支援（平成20） ・ 南区、緑区、保土ケ谷区で学校跡地の活用調査
<p>自身の考えるコーディネーターの役割とまちづくりのポイント（500文字以内）</p> <p>建築設計を手がけるとともに、横浜市を中心にランドスケープデザインや公園づくり、身近なまちの計画や景観、商店街等でのエリアマネジメントまで幅広く、住民市民と行政との間での実務的な仕事をしてきましたので、それを活かすことができればと思います。</p> <p>なかでも、緑と水のまちづくりや古い建物の活用、公共空間を楽しく使っていくことに関心があります。</p> <p>○私がお手伝いできることは、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ お話をじっくりと聞きながら本当にやりたいこと、やるべきことが何なのかを一緒に明確にしていきます。</li> <li>・ 絵やイメージ、図解を描きながら、議論を見える化して合意を支援します。</li> <li>・ 建築物や道路、公園などの設計、デザインについて技術的な支援をします。</li> <li>・ 法律や制度について、どう確認していけば良いのか、行政とどう協力すべきかを手助けします。</li> </ul>				
<p>必要に応じて資料を A4 判 1 ページまで添付できます。</p>				